



# 毎月20日は ペットフードの日

## 冬仕度 高齢のペットに注意したいこと

### ペットの寒さ対策

ペットは一般的に気温の低下と共に、春～夏を過ごしてきた夏毛から、寒さを乗り切るための冬毛に生え変わります。この生え変わりの時期にはより多くのエネルギーを必要としますので、一般的にはそれまでより多くのフードを食べるようになります。また、冬は体温を維持するためにもより多くのエネルギーを必要とします。特に高齢のペットについては肥満にならないように注意しながら、フードの量を増やしてあげることが必要になってきます。具体的に犬・猫の場合は、ボディコンディションスコアを参考にしながら、フードの量を加減してあげてください。

### 保存していたフードの与え方

特に缶詰やレトルトの残りを冷蔵庫で保存する場合があります。高齢のペットに関しては嗅覚や味覚が衰えていることがあり、冷蔵庫から出したばかりの冷えた状態のフードを与えると食べてくれなかったり、或は体調に影響を及ぼすこともあります。冷蔵庫で保存にしていたフードを与える場合には、与える前に冷蔵庫から出し、フードが室温に戻ってから与えるようにしましょう。

